

興亜石油(株)大阪製油所における漏洩事故（第6報）

平成13年7月13日
特 殊 災 害 室
1 6 時 3 0 分 現 在

1 発生日時等

発見 平成13年6月28日（木）10時15分頃

覚知 平成13年6月28日（木）10時50分

2 発生場所

大阪府高石市高砂二丁目1番

興亜石油(株)大阪製油所

（堺泉北臨海特別防災区域、第1種レイアウト事業所）

3 漏えい施設

危険物屋外タンク貯蔵所#004（第4類第1石油類 中東原油）

形状—縦置円筒形、許可数量—5万キロリットル、内径55.2m、高さ21.95m

4 事故概要

屋外タンク貯蔵所の底板と基礎の境目7箇所から原油の漏洩が発生し、
タンクの抜き取り終了まで漏洩が停止できなかったもの。

6月28日11:00の貯蔵油量10,800キロリットル

総漏洩量400リットル（推定）

5 事故原因等

調査中（7月24日からタンク内部の調査ができる予定）

6 被害状況

(1) 人的被害

なし

(2) 物的被害

調査中

7 経過等

6月28日（木）13:00 事故タンクからの抜き取りを開始

6月30日（土）01:30 抜き取り完了（残油量592KL、液レベル93mm）

タンク開放のため洗浄用資機材を準備

7月12日（木）11:00 共油洗浄開始

7月13日（金）11:30 共油洗浄終了

今後、温水洗浄（3日間）、タンク内部清掃（6日間）等を行い、

7月24日からタンク内の調査ができる予定である。

問い合わせ先

特殊災害室

課長補佐 小野

係 長 阿部

TEL 03-5253-7528(直通)

03-5253-5111(代表)

内線 7910